



八ヶ岳牧場で青草やりの子どもたち

宿泊を伴う体験学習の更なる充実を図るには

遠藤百合子(自由民主党)

① 第四小学校6年の子どもたちと清里での体験を共にし、改めて体験学習の重要性を強く感じた。宿泊を伴う体験学習の更なる充実を図るには(ア)武蔵野市のセカンドスクールに学び、宿泊の延長の可能性は。(イ)予算的な裏付けを国や都に求めていくかないか。



学校教育部長 (ア)検証する。(イ)国に財政措置を要望して

② 未就学児の子育て応援体制を整えるため、市報「キッズ」を発行しないか。
③ 中学校全校で参加型防災訓練を小金井消防署等の協力のもとで実施予定である。防災意識の更なる高揚を図ること

小金井市の観光資源を活用した産業振興を

宮崎晴光(小金井民主党)

「水と緑のまち」を標榜する本市には自然が色濃く残り、都立公園等の観光資源と、スリーデーマーチを初めとする多くの催しがある。(ア)これらを活用して小金井市を観光都市として振興できないか。(イ)多くの催し等で市外の客を誘引する取組を、商工会や観光



協会と協働して行わないか。

(ウ)市内に残る多くの生産緑地は、年々相続等により宅地化され、ますます減少する傾向にある。この農地を使って、市外の客と農耕や収穫の喜びを共有できるレジャー農園でまちおこしをしないか。
経済課長 (ア)催しに絡めた商業振興は、行政は支援する

隣接する府中市の危険なバイオ施設について

漢人明子(みどりの風)

小金井市境から500mの至近距離の米軍府中基地跡地に国立医薬品食品衛生研究所が世田谷から移転する計画が進んでいる。バイオ施設は扱う病原体の危険度によって物理的封じ込め「フィジカルコンファインメント」のレベルが1から4までであるが、日本ではP4施



設は稼働していない。衛生研は移転後、危険なP3施設を作ろうとしている。(ア)現状を把握しているか。(イ)欧米では5km程度を無人地帯としている。バイオ施設の法的規制を国に求めないか。(ウ)小金井市民への説明会を行うよう衛生研に求めないか。(エ)建築計画が進んだら地域協定等の協

ことが主で、主体は個々の店であるが、個別には事業者と連携していきたい。(イ)小金井市の観光資源は市の周辺部に位置するため、客を中心市街地へ誘導するため、現在行っている江戸東京野菜の取組等々を続けたい。(ウ)観光産業としてのレジャー農園については、耕作の主体が誰になるかが問題で、現行法での生産緑地では難しいと考える。法的な整合性を取りながら、他市からの外来者を増やす手だてを前向きに考えたい。

議に小金井市も参加しないか。(オ)市長の見解を伺う。

企画財政部長 (ア)府中市は衛生研移転を基地跡地利用の前提としてはいるが、市民の不安が残れば移転を認めない

考えた。(イ)行政としては難しい。(ウ)区域は限られるが調整していきたい。(エ)努力する。
市長 (オ)府中市の動向を見て考えていきたい。

他に、市の事業の入札の際に環境配慮や福祉的雇用なども評価する総合評価入札制度の来年度導入を求めました。

とが望まれる。(ア)小学校での防災訓練の有効性を。(イ)自主防災会主催の防災訓練でスタンバイを消防署との連携のもとで周知していかないか。
学校教育部長 (ア)関係機関と連携を図りながら、安全教育を充実したい。
総務部長 (ア)防災訓練、避難所体験等、可能な限り協力する。(イ)必ずしも必要不可欠な道具ではないと考えている。
健康課長 カレンダーの作製等、各種事業に取り組み

農業維持と農園と

中根三枝(自由民主党)

都市農地の6割は市街化区域内に存在する。平成18年現在本市の農地面積は91ヘクタールで生産緑地は75ヘクタール減少の一途だ。都市農業維持のため税制面からの支援が必要で国の対応を切に願うが、他面から小金井市の農業を問う。(ア)本市における農業の位



置付けと課題。(イ)市民農園、高齢者農園の所在が東に片寄っている。西側にも作れないか。(ウ)体験型農園を全市に広めないか。(エ)小学生にも豊富な農業体験をさせられないか。
経済課長 (ア)農地の保全是大変重要。課題は改訂農業振興計画に、農業所得の向上、認定農業者の育成、担い手組

道路交通法改正に伴う取組について問う

村山秀貴(小金井民主党)

今年6月に改正された道路交通法の内容を正確に市民に伝える必要があると考えるが
① 自転車について(ア)市内学校での交通安全に対する取組は。(イ)自転車が通行可能な道路がわかるマップを作成しないか。(ウ)ヘルメット着用が努力義務となった。購入費補助



やヘルメットの貸与はできないか。
学校教育部長 (ア)自転車の安全利用について小学校では第3、4学年を対象にPTAや小金井警察署と連携し全校で実施している。中学校では長期休暇前に通知で生徒、保護者に注意を呼びかけている。
都市整備部長 先日開催さ

府中市が二枚橋隣接地で行っている工事は?

渡辺大三(みどりの風)

① 新ごみ処理施設問題について伺う。(ア)調布市が二枚橋に強く反対しているとの報道をどう受け止めているか。(イ)二枚橋の南側隣接地で行われている府中市の工事は、何の工事か。(ウ)市長は、工事の話を知ったのか。(エ)大きな面積を必要とする焼却方式で



はなく、非焼却方式を早急に検討すべきだ。
ごみ処理施設担当部長 (ア)かなり厳しい内容だと思った。(イ)保育園をつくる。二枚橋の職員との雑談の中で話が出た。「えっ」と思った。(ウ)国分寺市との処理方式の共同研究は中断している現状である。今後研究していきたい。

市長 (ウ)噂には聞いていたが、正式には聞いていない。
② COCOバス6番目のルートとして、北西部循環を実現していただきたい。100円バスが走っており、170円バスしかないことは「交通不便」であると思う。(ア)北西部における交通不便地域の認識は。
都市整備部長 (ア)上水通りあたりが若干漏れるとの認識であるが、こころは路線バスで対応できる。(イ)国交省に確認したところ、可能である



市内北西部にCOCOバス路線を

れた青少年議会でも作っていきたくと答弁した。警察とも相談し早急に提示したい。(ウ)難しいが研究したい。
② 高齢者と聴覚障害者の利用者については幅寄せ禁止など健全者に対する周知が必要だ。これを契機に「心のバリアフリー」やユニバーサルデザイン教育を行ってみたい。
学校教育部長 総合学習の中でアイマスク、車いす、高齢者体験などを行っている。一層の充実を図りたい。